部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和8年度第2回）

番号	意見	当日の回答	担当課
1	【居場所の充実と周知について】 ・居場所についてはまだ十分ではない。管理人が常駐し、誰か人が居るという子どもにとって安心できる地域会館を活用し、各地域にいる元教員や保育士等の人材を発掘して講師として活躍してもらうのがいいと思う。そこでは、勉強を教えてもらえる、相談ができる、かつ遊んでもらえるという場所として周知できれば、子どもは参加しやすいのではないか。	子どもが安心して過ごせる身近な居場所を、関係諸機関に加え、地域で活動している団体と連携しながら充実を図ってまいります。 また、現に運営されている居場所やそこでの活動があるものの、周知が十分でないために子どもの参加につながっていないこともあると思われるため、居場所の周知にあたっては対象者に届くよう手法や時機を工夫してまいります。	保健・子育て支援担当
2	【居場所の周知について】 居場所については、周知が十分ではなくまだまだ認知されていない。当該地域の住民でも知らないことがあるため、学齢期の子どもがいる保護者に関わらず、妊産婦などもっと早い段階でも周知してはどうか。		